

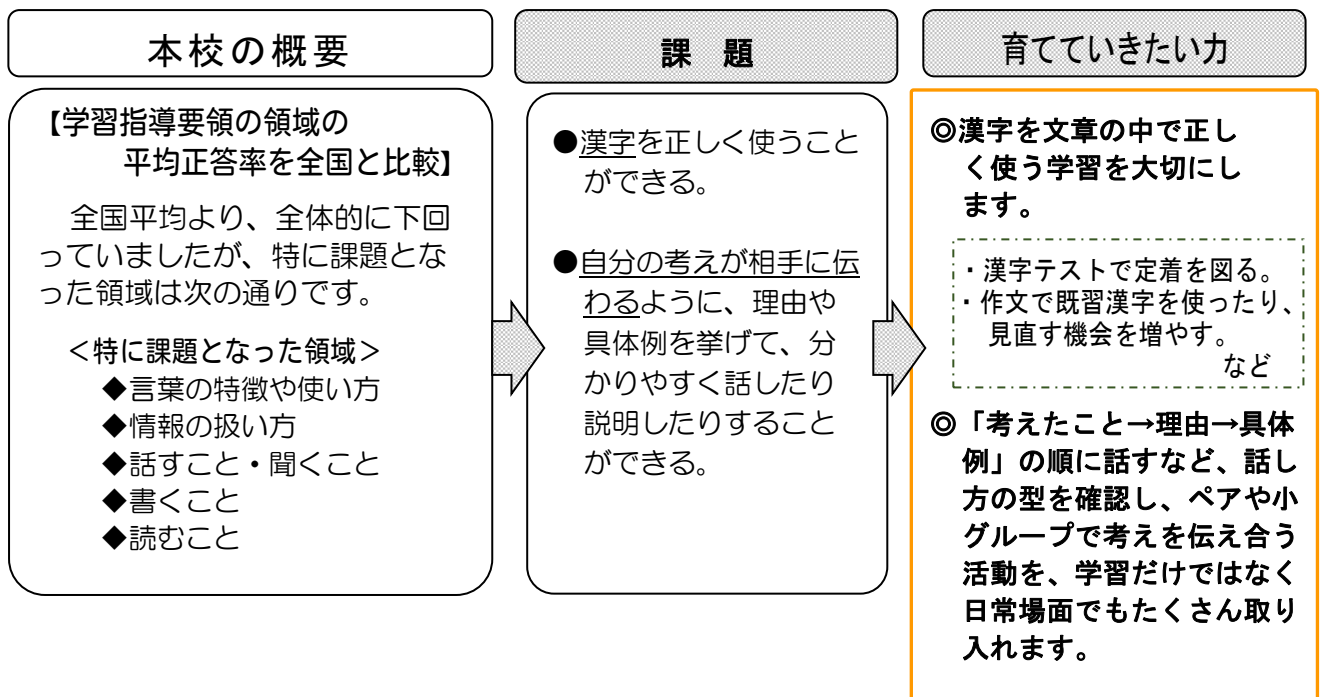
令和8年度 全国学力・学習状況調査の結果について

晩夏の候、保護者の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対しまして、ご理解とご支援を賜り、感謝申し上げます。

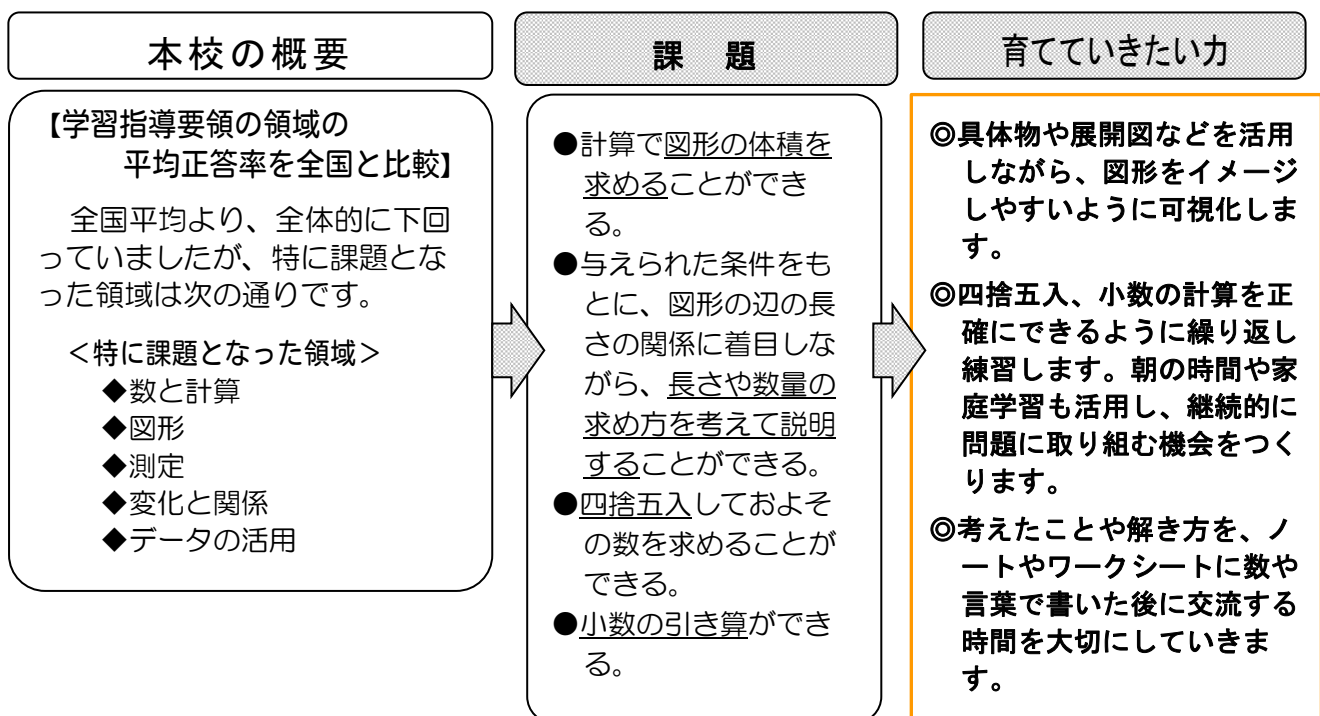
さて、4月に児童の学力・学習状況の把握分析を目的として6年生で実施した「全国学力・学習状況調査」の結果及び分析についてご報告します。

1. 学力調査

<国語>



<算数>



2. 学習調査の結果をうけて

今回の調査結果をうけて、子どもたちの頑張りや成長しているところを大切にしながら、課題となった部分を伸ばしていくことができるように、2学期以降は次のように取り組んでいきたいと考えています。

◎「できる・分かる・楽しい」授業づくり

本校の課題となっている単元や領域のサポートをしていくことで、基礎・基本の定着を図り、学習への意欲が高まるようにしたいです。

<例>

- ・算数の図形の学習や習熟の時間を少人数指導形式で…



3. 学習状況調査

学力調査（国語・算数）の他、学習状況調査（学習習慣や生活習慣等）も回答しました。おおむね、全国平均と同じ調査結果になりましたが、全国平均と比べて評価の高かった項目がありましたので、お伝えします。

<全国平均と比べて評価の高かった項目>

◇学校の勉強のことについて、あなたの親や家族は、どれくらいあなたと話しますか。

*87%の児童が「ほぼ毎日」、あるいは「週に1～2回」話をしていると回答しました。そのうち6割が「毎日話をしている」と回答していました。

◇先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。

*100%の児童が、「当てはまる」「どちらかといえば 当てはまる」と回答しました。

◇人の役に立つ人間になりたいと思いますか。

*95.6%の児童が、「当てはまる」「どちらかといえば 当てはまる」と回答しました。特に、「当てはまる」と回答した児童が91%以上いました。

◇学校に行くのは楽しいと思いますか。

*91.3%の児童が、「当てはまる」「どちらかといえば 当てはまる」と回答しました。その一方で、「当てはまらない」との回答は0%でした。

～回答結果より～

上の結果から、本校の子どもたちは“自分が大切にされている”実感をもち、楽しく学校生活を送っていることが分かりました。そして、学校の取組と併せて、家庭でのお子さんへの温かい励ましが、今回の結果につながったのではないかと思います。この結果から、改めて家庭と学校が連携を図り、共通の視点で子どもたちを見守っていくことの大切さを感じました。

これからも、本校で大切にしている自己肯定感を高める教育活動を進めていきたいと思えます。